



「薔薇」 撮影: 徳田 元

目次

| | | | |
|--|---|---------------------------|---|
| ◆職員紹介/医師紹介 | 2 | ◆理事長・院長講和/火災訓練について | 5 |
| ◆「感謝! これからもよろしくお願ひ致します」 長崎内科病院 院長 新名主宏一 | 3 | ◆新型コロナ感染対策研修/ワクチン摂取開始 | 6 |
| ◆当院の診療、手術実績について | 4 | ◆新入職員入社式/新入職員紹介 | 7 |
| | | ◆通所リハビリテーション室のご紹介/外来診療予定表 | 8 |

医療法人秋津会

理念

地域と共生し、活力ある医療をめざします。

基本方針

- 一、 脳疾患の急性期医療を充実させ地域住民の救急救命に貢献します。
- 一、 地域医療連携を深め患者様の社会生活・在宅復帰を支援します。
- 一、 患者様の権利を尊重し、説明と同意に基づいた安心と満足の医療を提供します。
- 一、 職員の職業倫理、法令遵守の精神を涵養して、組織を支える人材の育成に努めます。

職業倫理規定

当院職員は、医療人としての社会的使命、職責の重大性を認識し、当院すべての職種に求められる職業倫理を以下のように定めます。

- 一、 医療を受ける患者様の権利と人格を常に尊重します。
- 一、 ホスピタリティの心で患者様の立場に立ち信頼されるように務めます。
- 一、 知識と技術の習得向上のために、常に生涯学習を行います。
- 一、 他職種との相互尊重で協力関係を保ちチーム医療を向上させます。
- 一、 医療の公共性と安全性を重んじ、法規範を遵守した運営に努めます。

患者様の権利と責務

- 一、 公平な医療を受ける権利
- 一、 十分な説明を受ける権利
- 一、 医療に関して自ら決定する権利
- 一、 個人情報保護と開示を求める権利
- 一、 当院の最善の医療を受ける権利
- 一、 良い治療のために私たち医療従事者と協力する責務



看護部長
田畑知子

本年4月1日付けで看護部長として徳田脳神経外科病院で勤務させていただくことになりました。

3月まで4つの県立病院で計37年間勤務していたこともあり、県立病院との違いに戸惑うことも多く、前任の看護部長である加治木医療安全管理室長をはじめ、沢山の皆様に助けていただきながら勤務している状況です。皆様の優しさに気持ちも救われております。

脳神経外科で勤務するのは今回が初めてであり、少々不安な面持ちです。しかし、どの診療科で勤務することになっても、看護の

本質は同じであると確信しています。看護師の皆さんがより良い看護が実践できるように、良い状態に整えていくことが自分の役割であると考えます。

地域包括ケアシステムの構築については、ずいぶん聞き慣れた言葉になりました。患者さん方が地域で安心して生活できる体制を整えるために、退院後を見据えて各職種が連携し合って、患者さんやご家族の意向を確認しながら、話し合いを進めていく風景を病院の中でもよく目にします。院内・院外の連携の重要性を痛感しています。

慣れない事が多く、色々ご迷惑をおかけする事も多いかと思いますが、精いっぱい努力して参りますので、今後ともご指導の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

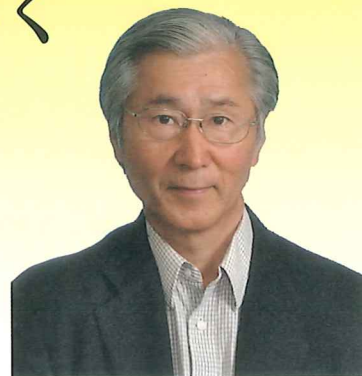


医師
舎川健史

約3年ぶりにこちらで働かせていただくことになりました舎川健史と申します。前回こちらを赴任時にも自己紹介を書かせていただいたため、一部被る内容もあるかと思いますがご了承ください。出身は福岡県の久留米市になります。中・高時代までを久留米ラーメンと共に過ごし、大学は宮崎大学でチキン南蛮、黒霧島と共に過ごしてきました。その後は縁あって熊本大学脳神経外科に入局することとなり、大学病院1年を経て、前回赴任となりました。その後は、熊本労災病院にて3年間勤務後に再度こちらの病院へ異動となりました。前回赴任時に始めたスケボーの甲斐もあってか、今回赴任時には久しぶりに会う方々から「痩せたね」との言葉をたくさん頂きました。鹿屋は竹亭を始め、毎日でも通いたくなるような食事処が多数ある

ため元に戻らないよう頑張りたいと思います(なお、労災病院赴任中に左足首を故障したため現在スケボーはしていません。ランニング、筋トレのみとなっています)。また、前回赴任後からは私自身も様々な変化がありました。仕事面では労災病院での3年間で脳外科専門医を取得できた事が大きいかと思います。まだまだ学ぶことも多く、成長途上です。周りの先生方や病院スタッフには迷惑をかける事も多いかと思いますが、徳田脳神経外科病院の目指す良い医療・質の高い医療と一緒に目指していけるように精進していきたいと思っております。冗長にはなりませんが、前回赴任して大きく私を育てていただいた徳田脳神経外科で再度働く機会を頂き、私なり縁を感じています。今回も成長していくと共に少しでも恩返しができるよう働いていきたいと思っております。少し古いですが、前は居なかった優秀な先輩である田嶋先生、橋口先生、諸木先生、徳田先生、日高先生と共にONETEAMの意識で頑張りたいと思っております。よろしく申し上げます。

感謝！ これからもよろしく お願い致します。



新名主 宏一 先生

2012年
1月に入職し
て9年と1月、
長いようで短
い時間でした。
皆様と一緒に
仕事にも遊び
にも楽しく打
ち込むことが

できて感謝の気持ちでいっぱい
です。有り難うございました。

私は学生時代将来は脳神経外科
医になりたいという気持ちが強く、
当時の大学の神経解剖学講座で勉
強させてもらったりそれなりの準
備をしておりましたが、大学卒業
前に、ある人「故井形昭弘先生」

鹿児島大学名誉教授との出会い
を機に脳神経内科の分野にすすみ
ました。後悔は特にしておりませ
んが脳神経外科に対する未練は
ずっと引きずっておりました。徳
田脳神経外科病院で多くの脳神経
外科の先生方と日々一緒に仕事を
する中で脳神経外科領域の勉強を
おおいにさせていただき、いつの
間にか脳神経外科医「もどき」に
なっている自分に気付きました。
もう今は脳神経外科医に対する未
練は払拭されました。心から感謝
致しております。

2月より赴任する長崎内科は私

の郷里である吾平町と縁の深いと
ころです。創設者の故長崎潮先生
は吾平小・中学校、鹿屋高校、熊
本大学の大先輩にあたり深いご縁
を感じます。郷里の皆様のお役に
立ちたいという思いは医師になっ
た当初から持っておりますので、
その意味では思いが叶うのかなと
思っております。

長崎内科の従来の診療内容は循
環器・糖尿病ですが、今後も両診
療科は維持しながら私の専門領域
である脳神経内科領域を徐々に導
入して診療域を拡げていき、将来
的には徳田脳神経外科病院の関連
医療機関として盛り上げたいきた
いと考えております。

引き続き私のもう1つの大事な
仕事である agri work の方にもさ
らに打ち込もうと思っております。
入職早々1反(300坪)の畑の利
用許可をいただき早速仕事を始め
ました。とくだ agri farm で皆様
と一緒に楽しんだ春と秋の収穫祭
は素敵な思い出となりました。今
後も場所を変えて継続したいと
思っておりますので引き続きご参
加ください。

最後になりましたが、徳田脳神
経外科病院の益々の発展と皆様
のご健勝を強く願っております。
本当にありがとうございます。

新名主先生は脳神経内科をご専門に、脳血管障害や神経変性疾患、筋疾患、
認知症と幅広い診療を行って頂きました。また先生が大事な仕事と言われ
る「agri work」では、病院前の荒地を自ら開耕され、病室の窓からも四季
を通じて花や野菜を鑑賞できる「とくだアグリファーム」を整備されました。
入院患者様や来院された皆様方も大変喜ばれ、先生のお考えであった「花や
野菜を鑑賞し、闘病する力や生きる力を引き出す：グリーンセラピー」が見
事実現されたものと思われます。

これからも益々のご活躍を祈念申し上げます。
有難うございました。



当院の診療、手術実績について

令和2年1月1日～12月31日までの
外来・入院患者様の診療、手術実績についてご報告致します。

【診療実績】

| | 実績 | コメント |
|-----------|--------------|--|
| 1日平均外来患者数 | 83.8名 | 年間の外来患者様の人数を診療日数で割り、1日平均の外来患者数を示しています。 |
| 1日平均入院患者数 | 66.9人 | 年間の延べ入院患者数を診療日数で割り、1日平均の入院患者数を示しています。 |
| 平均在院日数 | (急性期) 15.67日 | 病院全体で1人1人の患者様の平均的な入院日数を示しています。病気を発症した直後の急性期と、リハビリを主に行う回復期では日数に違いがあります。 |
| | (回復期) 54.54日 | |
| 平均病床稼働率 | (急性期) 91.86% | 病床が効率的に稼働しているかを示す指標です。100%に近いほど空床が無い状態となりますが、当院は急性期医療を専門とするため、常に利用可能な病床を確保する必要があります。 |
| | (回復期) 98.93% | |
| 救急患者実績 | 724名 | 日中、夜間、休日に救急車を利用して来院された患者数 |

【手術実績】

全手術件数・・・183件

| (主要手術) | 実績 | コメント |
|--------------|-----|--|
| 開頭動脈瘤クリッピング術 | 19件 | 頭蓋骨を開けて、破裂した動脈瘤もしくは破裂前の動脈瘤の根元を専用のクリップで直接遮断します。 |
| 開頭血腫除去術 | 9件 | 頭蓋骨を開けて、脳の中の血腫を取り除き、脳への圧迫を防ぎます。(試験開頭含む) |
| 開頭腫瘍摘出術 | 7件 | 頭蓋骨を開けて、脳の中の腫瘍を取り除きます。 |
| 脳動静脈奇形摘出術 | 3件 | 頭蓋骨を開けて脳出血やてんかんの原因となる血管塊を取り除きます。 |
| バイパス術等 | 8件 | 脳動脈の狭窄・閉塞による血流低下に対して、頭皮動脈などを用いたバイパス術を行います。 |
| 経皮的脳血栓回収術 | 8件 | カテーテルを用いて脳血管を閉塞している血栓を除去する手術です。 |
| 頸動脈内膜剥離術 | 34件 | 細くなった頸動脈を直接切開し、動脈硬化で厚くなった血管壁(内膜)を取り除く手術です。 |
| 穿頭血腫除去術 | 60件 | 局所麻酔下で頭蓋骨に小さな穴をあけて、血腫を除去します。 |
| 水頭症手術 | 12件 | 脳室やくも膜下腔に貯留した脳脊髄液を、体外または腹腔、心臓内に排出させる方法です。 |
| 脊椎関連手術 | 12件 | 脊椎の前方あるいは後方よりアプローチし、病変を除去あるいはその圧迫を解消する手術です。 |

！ 理事長・院長講話を開催しました。

4月22日に理事長・院長講話が開催され、職員95名が出席しました。最初に理事長から、元東大脳神経外科教授の桐野高明氏の記事を一部引用しながら、「変化する評価に耐えうる医療の提供と研鑽」を内容とした講話がありました。

続いて院長から、当院を取り巻く周囲の環境や当院の現状についての説明の後、今年度の運営目標について講話があり、従来の取り組みに加え、医療の質向上のためのクリニカルインデクターや病院建替に向けた新たな取り組みが示されたところです。

終了後のアンケートでは、「脳卒中治療の中核病院で働いていることを改めて自覚できた。コロナ禍において通常の医療体制や医療提供が思うように出来ないが、医療の質を上げるにはどうすれば良いか考える必要がある。多職種との情報交換も必要」と前向きな意見が多く見られました。

今回の理事長・院長講話を受け、職員それぞれが今年度の目標を設定し、新たな気持ちで取り組んでいくこととなりました。



！ 火災訓練について

4月21日(水)火災訓練を実施しました。今回は3階病棟の夜間想定総合訓練の予定でしたが、コロナ禍において昨年同様縮小して実施しました。

まずは3階病棟職員と関係者のみで避難経路や避難場所等の確認、その他、初期消火、避難の際の注意事項を確認しました。119番通報は実際に消防署へ電話をかけ、火災現場の目標物や初期消火の状況などを伝えました。初期消火訓練では、消火器を使用した消火訓練と、消火栓を使用した放水訓練を行いました。

まずは火災を発生させないことが1番ですが、万一火災が発生しても防災設備等を十分使いこなせるように訓練しておくことが、被害を最小限に抑える上で極めて大切なことと思います。今後も定期的な訓練により、最大限の努力を払っていきたいと思います。



新型コロナウイルス感染対策研修を行いました

3月11日、鹿屋医療センターの感染管理認定看護師の永山由香先生をお招きして「新型コロナウイルス感染対策研修会」を開催致しました。

新型コロナウイルスに関する研修会は今回で3回目となりますが、感染収束の兆しは見え、まだまだ油断は許されない状況です。

永山先生からは、コロナウイルス発症から重症化するまでの経緯や、内服薬剤の使用法、ワクチン接種など大変分かりやすく説明して頂きました。

感染防止対策についてはこれまでも患者様やご家族にもご協力頂いておりますが、今後も引き続き努めて参りたいと思います。



永山由香 先生

当院では感染防止対策の為、ご来院の際は下記内容についてお聞きします。

【2週間以内の行動について】

- 県外への往来
- 県外在住者との接触
- マスク無しの集会等参加
- 同居家族に自宅待機中の濃厚接触者がいる
- 37℃以上の発熱

※1つでもお心当たりがございましたら、職員へお申し出下さい。



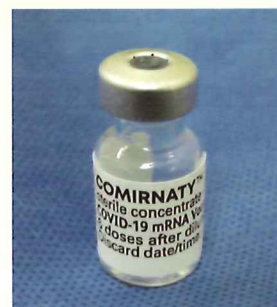
病院入口での検温、手指消毒実施中です。ご協力よろしくお願い致します。

新型コロナワクチン 医療従事者優先接種が始まりました



当院では4月12日より、新型コロナワクチン医療従事者優先接種を開始しました。

まずは多くの方々と接する機会の多い外来救急の担当職員を優先し、順次接種を行っている状況です。頭痛や穿刺部の痛みを訴える職員もいましたが、アナフィラキシーショックを起こすことなく経過しています。



新入職員入社式、 オリエンテーションを実施

4月1日、6名の新入職員を迎え、入社式を実施しました。
新型コロナウイルス感染防止により座席を離し、マスク着用での式となりましたが、理事長、院長挨拶の後、新入職者を代表して1名に辞令が交付されました。

その後は、病院概況や各部署の業務紹介、手指消毒等について研修を受けました。



新入職員を紹介



所属 検査科

氏名 吉國 謙一郎



趣味特技 園芸(野菜、花作り)

ひとこと 毎日が勉強、青春のつもりで頑張りたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

所属 リハビリテーション室

氏名 保田 茉莉



趣味特技 ドライブ



ひとこと 至らない点が多々あると思いますが、よろしくお願いいたします。

所属 2F 看護師

氏名 古園 真巳



趣味特技 ドラマ鑑賞、おかし作り

ひとこと 至らないことばかりですが、徐々に成長していけるように頑張ります。ご指導よろしくお願いいたします。

所属 2F 看護師

氏名 永田 美月



趣味特技 ショッピング



ひとこと まだまだ未熟ですが、色々な経験を重ねて精一杯がんばります。

「おまけ付きのリハビリ」

当院の通所リハビリテーションでは、30年前から週2回(水・木)、リハビリを兼ねた陶芸教室を実施しております。

指導して頂くのは、アメリカ人のジョン・R・スタング先生です。

陶芸は何を作るかを考え、手指を使って形を整え、素焼きの後に色塗り、本焼きへとジョン先生のアドバイスをもらいながら進めていきます。出来上がった作品について利用者様同士で語り合い、形や色などを紹介されています。

完成後は自宅へ持ち帰られ、利用して頂いています。



ジョン・R・スタング先生



診療予約についてお知らせ

かねてより診療時には長時間お待たせして、大変ご迷惑をおかけしております。

当院では、外来での待ち時間を極力短くするために、再来診察のみを予約制としております。外来診療終了時に次回の受診予約を入れますので、医師と相談の上、日時を決めて下さい。その際、診療予約票をお渡ししますので、次回の診療時にご持参ください。

なお、担当医師の希望がありましたら、遠慮無く外来看護師へ声をかけてください。

病院長

○当院では下記の通り曜日別に外来診療担当医が変わります。

外来診療予定表

(2021.4.1)

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------|----|------------|----|----|----|---|
| 外来診療担当医師 | 徳田 | 徳田 | 諸木 | 徳田 | 徳田 | ます にて 受付 前 の 月 間 予 定 表 に お 知 ら せ い た し |
| | 諸木 | 諸木 | 橋口 | 諸木 | 諸木 | |
| | 橋口 | 田中 | 田中 | 田嶋 | 橋口 | |
| | 舎川 | 田嶋 (午後) | 舎川 | 橋口 | 舎川 | |

*手術、検査などにより変更される場合があります。不明な点がございましたら、受付へおたずね下さい。



医療法人 秋津会

徳田脳神経外科病院 通所リハビリテーション とくだ居宅介護支援事業所

〒893-0011 鹿児島県鹿屋市打馬1-11248-1
TEL.0994-44-1119(代)/FAX.0994-40-3155
<https://tokuda-hp.com/>

診療
時間

平日 午前8:30~12:00 午後2:00~5:30

土曜 午前8:30~12:30 (土曜日午後・日曜日・祝祭日は休診)

※救急は、24時間365日
いつでも対応いたします。

毎月健康保険証の確認をさせて頂いております。月初めの来院日には保険証の提出をお願い致します。また、保険変更等ありましたら早めに受付までお知らせ下さい。

面会
時間

午前10:00~午後8:00

